



令和2年度夏休み号 杉並区立八成小学校

新しい夏休みを

校長 押野 隆一

新型コロナウイルスの感染拡大によって臨時休業で始まった1学期が終わり、夏季休業日に入ります。様々な感染対策と対応を行いながら、児童も教職員も新しい学校生活の様式にそってここまで学校教育を進めてまいりました。地域・保護者の皆様には、多くのご心配をお掛けしているかと思いますが、1学期の教育活動を実施できることは、保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のご支援のおかげだと厚く感謝申し上げます。

今年は昨年までとは異なる夏休みになります。夏季休業期間が短くなることもそうですが、夏に行われてきたさまざまなイベントも違っています。先日の新聞に「甲子園なき夏」という高校野球の記事が載っていました。夏の甲子園が中止となり、その報に涙を流していた高校生の姿がテレビで流れたのは少し前のことでした。しかし、甲子園への道がなくても独自の大会が東東京・西東京で行われています。球場では毎日熱戦が繰り広げられていることでしょう。「甲子園なき夏」の記事によると今年の甲子園は102回大会で来年は103回大会にするとありました。実際には行われない甲子園での大会は、選ばれるはずだった高校生や監督などたくさんの人の胸の中にあるのだと思うと胸が熱くなりました。夏のイベントは甲子園だけではありません。昨年取り壊しが始まった「普門館」で行われていた吹奏楽コンクールも同じで、会場を変えて実施するはずでしたが、今年はすでに中止になっています。どこかの学校の先生がオンラインによる演奏イベントを提案し、準備が進められていると報じられていました。出場を目指していた生徒さんたちにとって少しでも思い出になればと思います。大切なことはできないと諦めるのではなく、工夫を凝らせばできることを考えていくことではないでしょうか。

この二つ以外にもたくさんイベントが中止になったり、変更されたりしています。また、旅行や帰省がしにくくい状況もあります。今までとは違う夏休み、どんな風に過ごしていくのか、何ができるのかを一人一人がしっかり考え、コロナウイルスに感染しないよう新しい生活様式を守りながら、有意義に「新しい夏休み」を過ごしてほしいと思います。2学期は8月25日(火)から始まります。児童の皆さん元気な顔がまた見られることを楽しみにしています。

『アイ』でつながる学校づくりを目指して

特色ある学校づくり委員会 川原 未来

これから日本そして世界の未来を背負うのは、今を生きる子供たちです。「2030年を生きる子どもの育成」のために、八成小学校では「『アイ』でつながる学校づくり」を目指して、教育活動を行います。①I(自己・自己理解)②あ・い(最先端・未来)③合・会(出会い・会う経験)④EYE(見方・考え方)⑤愛(思いやり・命を尊ぶ)⑥AI(人工知能やICT)をキーワードとし、経験や体験を通して、様々な考え方を理解したり、生きる力を身に付けたりできるよう、教科横断的な学習をしています。世界を不安にさせるコロナウイルスによる問題も新しい現在。その時を生きる「ヒト」に何が出来るのか、経験や物事をつなげ、自分を取り巻く環境に対応できる力が今、必要とされています。

令和2年度 8月の予定表

杉並区立八成小学校

月	日	曜	夏季休業中の予定		校庭開放
8 月	1	土	夏季休業日始	今年度は夏休み中の水泳指導がないため、図書館開放もありません。	AM
	2	日			PM
	3	月			全日
	4	火			全日
	5	水			PM
	6	木			全日
	7	金			全日
	8	土			AM
	9	日			PM
	10	月			
	11	火	学校閉庁日始		
	12	水			
	13	木			
	14	金	学校閉庁日終		
	15	土			
	16	日			
	17	月			全日
	18	火			全日
	19	水			PM
	20	木			全日
	21	金			全日
	22	土			PM
	23	日			PM
	24	月	夏季休業日終 個人面談①		全日
	25	火	始業式 B時程 4時間授業 避難訓練(方面別下校) 個人面談②		
	26	水	給食始 B時程 個人面談③		PM
	27	木	B時程 個人面談④		
	28	金	B時程 個人面談⑤		
	29	土			PM
	30	日			PM
	31	月	A時程 6時間授業(4・5・6年) 掃除始		